

つちーの ショーガイ学習

第90回 人それぞれあっていいですよね の巻

土屋 徹

オフィス夢風舎 舎長

先日あるデイケアのメンバー数名で旅行に行ったそうです。

行きたい所や、やりたいことを出し合い、時間をかけてやっとな旅行先が決まったとのことでした。参加

したSさんは、「いや〜疲れたよ。旅行は一人でゆつくりのんびりと行くのがいいね。みんなに気をつかって具合が悪くなっちゃってね」

Hさんは、「みんなで旅行に行けてとっても楽しかった。一人で旅行はさびしいし、やっぱり友達同士の旅行は何もかも最高だよ」と言っていました。

一人で行きたい派、複数でワイワイ派と両方あって、どちらがいいか悪いのかではなく、いろいろな受け止め方や考え方があって思いました。

行動や考え方の違い

Kさんは昨年特別支援学校を卒業して、今は障害者雇用で働いています。学校での思い出で、

「授業中に教室の棚にもしろそうな本があつたので、取りに行ったらよく先生に怒られた。それに友達からも、

『なんで授業中なのにふらふらするの?』って言われた。俺にしてみれば、なんでもおもしろそうな本があるの友達に席でじっとしていられるのが不思議だったんだよ」とのこと。

KさんはADHD(注意欠如多動症と診断を受けていることもあり、普段から落ち着きがないと言われ、先生からも「みんなと同じように座っていない」と注意を受けていたそうです。

「俺は楽しいことがあつたらすぐに行動するけど、他のみんなはじっくり待つてなかなか行動しないんだよ。ほんと、みんな変だよ」とも言っていました。

profile



つちや・とおる(フリーランスナース&ソーシャルワーカー) 精神医療・福祉に従事して34年目になりました。日本で最初のACTチームのリーダーを経験して、現在はフリーランスとして活動しています。「笑って楽しい精神保健」が実践できる職人をめざして日々精進しています。

ちなみに、先生はKさんを「まわりとなかなか合わせる事ができない困った生徒」と言っていました。

Mさんは、5年くらい前に仕事を始めたのですが、仕事がとってもできる人でどんどん出世していったそうです。

しかし、だんだんと責任を持つ仕事が増えてきたことから体調を崩し、まわりの人からうわさされているように感じてきたそうです。会社でも有名人になってしまっているという思いが強くなったので仕事を辞めました。

そのときは「なぜ、みんなは責任をたくさん持つような仕事を一生懸命できるんだろう」と思っていたが、まわり

●このコーナーへの意見の送り先

認定 NPO 法人コンボ 「こころの元気+つちーのショーガイ学習」 係

住 所：〒272-0031 千葉県市川市平田3-5-1 トノックスビル2階

F A X：047-320-3871

E-mail：toko@comhbo.net



イラスト・小田島六軒

からは『なぜ責任あるポストに就いたのに仕事を辞めてしまうんだろう』と言われた』とのことでした。

夫と共稼ぎのときは夫婦仲があまりよくなかったそうですが、辞めてから積極的に家事をするようになったら、夫との仲がよくなって夫婦円満になっていったそうです。まわりから「仕事ができる人なんだから続けたほうがいい」とも言われたそうですがMさんは、「人はいろいろ言うけど、結果的に妄想が強くなったおかげで、自宅に入っ て家事をするようになり、夫婦の間がよくなってきたことが今はうれいす」とのことでした。

違いを認める社会ができること

このような話はたくさんあります。自分とまわりとの行動や考え方の違いはあるのに、多数派の人達や状況に合わせて変わった人と見られてしまったり、わがままや困った人という

ように思われてしまうこともあるようです。

私達は集団とか組織に所属して活動することが多いので、どうしてもみんなまで同じような方向でとか、協調性が大切であると考えてきました。近頃は「個性や特性を活かそう」といわれるようになってきていますが、まだまだ『変わり者・外れ者』というように見られてしまうこともあります。

【みんな違っていいじゃない】という考え方は、実際にはそれを認める社会ができていかなければならないし、その後、みんな違っていいじゃない・個性を大切にしていこうということが成り立っていくのでしょうかね。

先日焼鳥屋さんに入りました。カウンターで一人で食べている人も集団で食べている人達もいて、お互いのスタイルを認めているので楽しく食事ができています。あ、私はおひとりさまが好きですが。